

哲学カフェ コース



初心者のための哲学カフェ～のんびり・ゆったり語りませんか?～

世界各地で広がっている「哲学カフェ」とはどのようなものなのか、哲学とは何かを学び、受講生同士で自分自身の価値観や自分と異なる視点・考え方に気付く講座を開講しました。

第1回 1/9(木) 哲学とは何か～はじめての哲学的思考～

哲学とは何か、哲学における「問い」を立てるにはどうすればよいのか、実際に講師が例題の「問い」を考え、哲学の用語を交えながら講義しました。例題は、講師が持参した「プチトマト」から始まり、「プチトマト」の見え方は果たして皆同じなのか、他人には違うのではないのか、他人の感覚(視覚・聴覚など)はそもそも存在しているのか、もしかしたら他人は心のないゾンビの様な存在ではないのか・・・など、「プチトマト」から「心」の哲学へと展開しました。哲学的思考の一端を学びました。



熊本大学文学部
准教授 **大辻 正晴** 氏

第2回 1/16(木)

哲学対話Ⅰ・哲学対話Ⅱ

第3回 1/23(木)

第2回では、哲学対話とはどういう風に行うのか、「哲学は知ることを喜びとする」と説く講師が語る日々のエピソードを通して学びました。



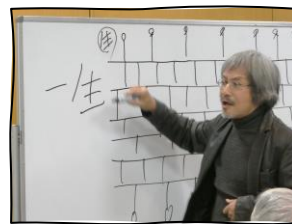
熊本 哲学カフェ
老化損塾 如水庵
塾長 **福山 洋** 氏

第3回は、哲学的態度・対話の仕方・論理的思考を学習。

対話において大切な事は、「常にお互いは対等な立場である事」、「他者の思考を楽しみ、思考の深まりを体感する事」など、第4回で実践する哲学カフェで必要な知識と作法を解説しました。

第4回 1/30(木) 実践「哲学カフェ」～コーヒー片手に語りませんか～

第1～3回まで学んだ哲学における対話の方法などを活かし、実践しました。受講生自身で、興味のあるジャンルをあげ、3グループ(戦争・不条理・フリートーク)に分けました。それぞれに意見を交わし、思考し学び合いました。受講後には、受講生同士の新たなつながりができ、哲学を学ぶだけでなく、対話を通し人と人とのコミュニケーションも深めました。



▲くまもと県民交流館バレー
「おもてなしボランティア」の方々に
コーヒーを、ご提供いただきました。



受講生の感想

- ・大変勉強になりました。在勤中に講座に参加していれば、仕事に役に立てられたと思いました。
- ・人との対話、知り合うという事等々、生きていく上での大切なことを学びました。
- ・おもしろい、ゆかいな個性ある先生に出会うことができ良かった!!